

# クリーンエネルギーが 生まれるまち



## 風を受けて 光を浴びて発電中!

野市町の中心部に位置する三宝山のふもと。こんもりとした緑の中にすくっと立つ真っ白い風車は、まちのシンボルになっています。そして風車の下に広がる「県立のいち動物公園」にはアーチ型が特徴的な太陽光パネル。環境に優しい自然エネルギーの活用が注目される今、その先駆けとも言える設備と取り組みを紹介します。

担当/広報編集委員 久保きみ

### 野市風力発電所

風力で風車を回し、その回転運動を発電機に伝えて電気を起こす風力発電。平成7年、高知県公営企業局による日本初の県営風力発電所として運用が開始されました。支柱の長さは約30m、羽根の長さは約13m。空港に隣接しているため長さに規制があり、現在設置されている物の中では「小ぶり」だそうです。

羽根のそばには、風向計と、風速計が付いており、常に風が吹いてくる方向に向くようになっています。風力3mで発電を始め、25m以上の強風になると回転を止めています。1年間に約15万キロワット発電でき、すべて電力会社に売電されています。これは標準家庭約40戸分の電気をまかなえる発電量となっています。

### 動物公園の太陽光発電も

風車の下に広がる「のいち動物公園」駐車場にはアーチ型の架台が特徴的な太陽光パネルが光を浴びてキラキラ輝いています。「公園の環境にマッチした構造に」をテーマに平成9年2月から稼働されています。風が強いことから架台の「笛吹き現象」を起こす可能性があり、動物への悪影響を考慮。強度計算や基礎等に注意を払い702枚のパネルを張り付けた、他に類を見ない美しいアーチ型の設備ができました。



した。ここでは、年間約8万5千キロワット発電されており、そのすべてが園内で使用されています。これにより園内電力の約5%をまかなっているそうです。また、同園では節電のみならず動物たちの糞尿の有機肥料へのリサイクルや、汚水処理後、清掃や植栽への散水など水のリサイクルなど環境に対する取り組みもされています。

### 自然豊かなこのまちで

また、市内の各保育所、幼稚園、小学校やコミュニティセンターなどの公共施設へも太陽光パネルの設置が進み、昨年度は11万5千90キロワットが発電されました。

全国に先駆けて自然エネルギー活用施設整備が進んできた私たちのまち。風を受けて大きく回る風車を眺めると「頑張っているな!」と元気をもらえます。豊かな自然に恵まれたこの地だからこそ、未来へつながる環境にやさしい暮らしの大切さを感じます。みなさんも、「できることから」始めてみませんか?

高知県公営企業局では、風車(野市風力発電所)の見学をグループ単位で受付けています。

■お問い合わせ

高知県公営企業局 電気工水課  
TEL 088-821-4622  
FAX 088-821-4626  
メール 610301@ken.pref.kochi.lg.jp

### 編集後記

▼梅雨の季節といえば「あじさい」。3000種類以上あるというから驚きです。鎖国時代、長崎に滞在したシーボルトが命名した品種 *okazaki*。あじさいから繋がる楠本滝お滝さんとのロマンス話に、またビックリ(猪)

▼今月の特集「香南の海」では、取材を通じて、眼前に広がる海がこれほど変化していることに驚かされました。今年の夏はぜひ自分の目で、香南の海の「今」を確かめていただけたらと思います。その時は危険な生物にご注意を。(T)

▼27ページの「ワンコのウンコ」で猫の殺処分数が出ています。他県の広報誌に保健所の担当者さんが「飼わなくなつた人のわがままに、ペットは自分の命を代償としなければいけないのです」と書いてありました。とても考えさせられますね。(た)

▼同じく「ワンコのウンコ」では、香南市役所付近にお住まいの「ワンコさん」にご協力いただきました。「ちょっと写真撮らせてね」と声を掛けると、キリッとした表情で両手を揃え、お行儀良くカメラの前でポーズをとってくれました。7月号広報見てくださいね。(あ)

### 広報へのメール

kouhou@city.kochi-konan.lg.jp  
《香南市のホームページ》  
http://www.city.kochi-konan.lg.jp